様式第22号（第69条関係）　　（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和3年6月30日

呉市長　　様

提出者

住所　呉市中央６丁目２番９号
呉市
氏名　呉市上下水道事業管理者
澤村　直樹
（法人にあっては，名称及び代表者の氏名）
電話番号　　２５－３４３８

広島県生活環境の保全等に関する条例第85条第2項の規定により，令和2年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	川尻浄化センター
事業場の所在地	呉市川尻町小仁方１丁目５番１号
事業の種類	下水道処理施設維持管理業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

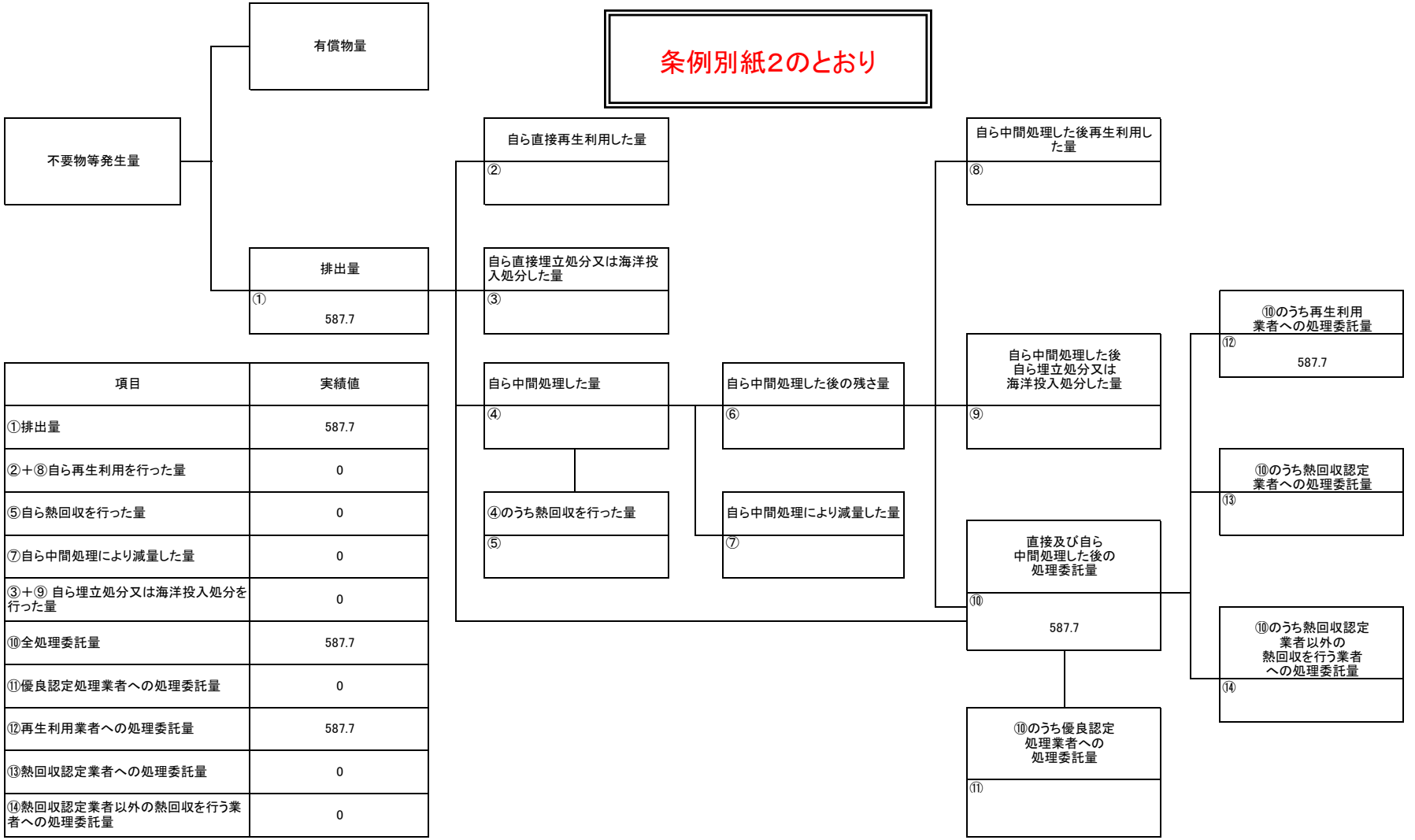
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	581.0 t	全処理委託量	581.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	581.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄	

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　）

条例別紙2のとおり



項目	実績値
①排出量	587.7
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	587.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	587.7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には，日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には，項目ごとに，産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には，前年度の産業廃棄物の処理に関して，①～⑭の欄のそれぞれに，(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち，中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち，中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち，自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち，熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち，自ら利用し，又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち，自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち，優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち，処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち，認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち，認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には，項目ごとに，産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が２以上あるときは，産業廃棄物の種類ごとに，第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し，当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

条例別紙2（条例-産業廃棄物処理計画実施状況報告書）

（令和2年度実績）

単位:トン／年

産業廃棄物の種類	① 排出量	② 自ら直接再生利用した量	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理した量	⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 自ら中間処理した後，再生利用した量	⑨ 自ら中間処理した後，自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻														
汚泥	587.7									587.7		587.7		
廃油														
廃酸														
廃アルカリ														
廃プラスチック類														
紙くず														
木くず														
繊維くず														
動植物性残さ														
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず														
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず														
鉱さい														
がれき類														
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん														
しさ														
合計	587.7	0	0	0	0	0	0	0	0	587.7	0	587.7	0	0

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り，空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。
様式第22号の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①～⑭)に示す量を表に入力。

単位:トン／年

産業廃棄物の種類	実績値									
	①	②＋⑧	⑤	⑦	③＋⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	排出量	自ら再生利用を行った量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	587.7	0	0	0	0	587.7	0	587.7	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	587.7	0	0	0	0	587.7	0	587.7	0	0

条例別紙3（条例-産業廃棄物処理計画実施状況報告書）

（令和2年度実績）

単位:トン／年

	目標値		実績値
排出量	581.0	①排出量	587.7
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		②自ら直接再生利用した量	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		⑤自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		⑦自ら中間処理により減量した量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		③自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
全処理委託量	581.0	⑩全処理委託量	587.7
優良認定処理業者への処理委託量		⑪優良認定処理業者への処理委託量	
再生利用業者への処理委託量	581.0	⑫再生利用業者への処理委託量	587.7
熱回収認定業者への処理委託量		⑬熱回収認定業者への処理委託量	
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

様式第22号（第1面）の目標値を入力。

条例別紙2の実績値の合計量(黄色のセル)を入力。